



ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2015全国大会

日本大学三島高等学校・中学校応援部

高校2年生▶塩野里沙(中郷中出身)、前田みなみ(山田中出身)、高校1年生▶糠谷菜々子(北中出身)

【塩野】チームの目標である笑顔と感謝を忘れずに、楽しく踊りきることができました。

【前田】初めての全国大会でとても緊張しましたが、自分たちのベストを尽くすことができました。

【糠谷】見ている人に笑顔になってもらえるように、仲間と励ましあいながらこれからも頑張ります。



全国高等学校ダンスドリル選手権大会2015

加藤学園高等学校

高校3年生▶仲川あやな(錦田中出身)、末益こなみ(北中出身)、高校2年生▶深澤寛子(北中出身)

【仲川】この大会は初めて2・3年生全員で出場し自分たちらしさを全開に踊りきった最高の演技でした。

【末益】技術的なものだけでなく、仲間と共に人として成長できた最高のチームでした。

【深澤】家族や仲間のありがたさ、チームの結束の強さを改めて感じました。目標に向け努力し続けます。



全国高等学校総合体育大会3000m 障害

荻野太成

(加藤学園高等学校3年・北中出身)

前回の平成26年度のインターハイでは、同種目の3000m 障害で7位だったので、今回は、優勝を目標に頑張ってきました。

しかしながら、2位という結果に終わってしまい残念でした。大会では楽しく走ることが出来、良い経験ができました。



第11回世界女子ジュニア選手権大会 (2015女子U19日本代表)

廣瀬夏季

(北海道とわの森三愛高校3年・錦田中出身)

大会2連覇がかかり、しかも初めての国際大会でしたが緊張することも無く、ピッチャーとして、自分のスタイルを通すことの出来た大会でした。

東京五輪での野球・ソフトボール競技の復活を信じ、今度こそ世界一になれるよう、そしてその舞台に立てるようにこれからも努力を続けていきたいです。

